

5 インチ防水仕様 バイク用ポータブルナビ  
ナンカイナビゲーションシステム

## ユーザーズマニュアル

この度は、弊社ポータブルナビをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用になる前に、本書をよくお読みいただき、大切に保管してください。

●本書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。●本機の取り扱いについて、使用上の注意事項などから逸脱しての使用によって生じた障害及び損害については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。●運転中は画面を注視したり、ナビゲーションの操作をしないでください。事故やけがの原因となります。●ルート誘導中でも必ず道路標識など実際の交通規則に従って運転してください。●ナビゲーションの画面に表示される情報や建物や道路などの形状は実際と異なる場合があります。●本機の故障、誤動作または不具合による SD カードなどの保存データの消失などについては補償できません。●仕様変更などにより本書の内容と本機が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。●本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。



※本書は保証書が含まれておりますので、購入レシートと共に大切に保管してください。



**ご購入後、必ず最初にお読みください**

- 電源を入れる前にかならず

## **2時間～3時間程度の充電**

を行ってください。充電が少ない状態で使用しますと、画面が白くなったりナビが起動しないなど、予期せぬ症状が発生する場合がございます。

- GPSは

## **屋内、地下、トンネルでは受信しません。**

屋外の見通しが良い場所まで移動してご覧ください。

**このたびは、弊社ポータブルナビをお買い上げいただき  
まことにありがとうございます。**

この取扱説明書はご使用前によくお読みいただき、大切に保管してください。

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 本機の取り扱いについて、使用上の注意事項などから逸脱しての使用および損害については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 運転中は画面を注視したり、ナビゲーションの操作をしないでください。  
交通事故やけがの原因となります。
- ルート誘導中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。
- ナビゲーションの画面に表示される情報や建物や道路などの形状は  
実際と異なる場合があります。
- 本機の故障、誤動作または不具合によるSDカードなどの保存データの消失等  
については補償できません。
- 仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合があります。  
あらかじめご了承ください。

**事故防止のため、運転中は絶対に操作しないでください。**

# 目次





はじめに .....	1	ナビアプリ .....	24
安全上のご注意 .....	4	現在地の測位について .....	24
取付や配線をするとき .....	5	現在地を測位するまでの時間について .....	24
ご使用になるとき .....	7	現在地が測位できない環境について .....	24
使用上のご注意 .....	9	現在地の誤差について .....	25
マニュアル（ハードウェア） .....	10	タッチパネルの操作について .....	26
製品仕様 .....	11	ナビアプリを起動／終了する .....	28
使用上の注意事項 .....	12	ナビアプリを起動する .....	28
各部名称 .....	13	ナビアプリを終了する .....	28
設置方法 .....	14	ナビメニュー .....	29
メイン画面と各種機能 .....	18	ナビアプリの基本操作について .....	30
ナビゲーション機能 .....	19	ナビアプリの音量を調整する .....	30
Bluetooth 接続機能 .....	20	現在地に戻る .....	30
マルチメディア機能 .....	21	一つ前の画面に戻る .....	30
各種設定 .....	22	リストをスクロールする .....	31
故障かな？と思ったら .....	23	文字入力について .....	32
		地図画面 .....	33
		現在地地図 .....	33
		スクロール地図 .....	34
		地図の操作について .....	35
		地図表示記号について .....	38
		地点を検索する .....	41
		地点検索メニュー .....	41
		検索地点周辺地図 .....	42
		検索履歴から検索する .....	43
		自宅を検索地点にする .....	43
		登録地点から検索する .....	43
		周辺施設から検索する .....	44
		施設名から検索する .....	45

住所から検索する .....	46	道路切り替えについて .....	67
施設のジャンルから検索する .....	47	トンネルアシストについて .....	67
電話番号から検索する .....	49	ナビ設定 .....	68
駅名から検索する .....	50	ナビ設定メニュー .....	68
地図から探す .....	51	地図表示設定 .....	69
緯度と経度から検索する .....	51	ランドマーク設定 .....	70
観光ガイドから検索する .....	52	ルート探索設定 .....	71
ルート探索 .....	54	ルート案内設定 .....	72
目的地を探してルート探索する .....	54	安全運転ガイド設定 .....	72
ルート編集してルート探索する .....	55	開通道路情報設定 .....	73
経由地を設定する .....	56	アプリケーション設定 .....	73
ルート全景 .....	58	登録情報 .....	74
ルート情報を表示する .....	59	自宅 .....	74
デモ走行する .....	59	登録地点 .....	75
ルート計算方法について .....	60	登録ルート .....	79
ルート探索時の注意点について .....	60	検索履歴を削除する .....	80
ルート案内 .....	61	走行軌跡を削除する .....	80
一般道路案内画面 .....	61	その他の機能 .....	81
交差点拡大図 .....	62	GPS 情報 .....	81
ハイウェイガイド .....	63	ナビシステム情報 .....	81
アローモード (2 画面分割表示) .....	64	ナビデータを初期化する .....	81
アローモード (全画面表示) .....	65	収録データについて .....	82
イラストガイド .....	66		
リルートについて .....	67		

# 安全上のご注意

ご使用になる前に、以下の注意事項と取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく理解してからご使用ください。

お使いになるかたや他の人への危害と物的損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を説明しています。以下の図記号の表示と意味をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

 <b>警告</b>	「死亡または重傷を負うおそれがある内容」です。
 <b>注意</b>	「軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容」です。
 <b>禁止</b>	「してはいけない内容」です。
 <b>実施</b>	「実施しなければならない内容」です。

## 取り付けや配線をするとき



### 警告



#### 実施

説明書に従って正しく配線・取り付けを行う。指示に従って正しく配線・取り付けをしないと火災や事故の原因となります。

取り付けは安全な場所に駐車して行う。走行中の取り付けは大変危険です。

プラスアースの車と接続しない。本機はDC12Vのマイナスアース車用です。これ以外の接続は故障、火災の原因となります。

パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける。  
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。  
また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。  
火災や感電、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す。  
ハンドルまわりなど運転に支障が無いように引き回し、  
まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

USBソケットに金属片など異物がないことを確認してから、  
電源プラグを差し込む。ショートして、故障、火災の原因となります。

取り付け・敗戦後はオートバイの電装品が正常に動作することを確認する。  
電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウインカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

使用しないコードの先端などは絶縁する。  
被覆が無い部分が金属部に接触しないようにテープなどで絶縁してください。  
ショートにより火災や感電の原因になります。



#### 禁止

本機を運転の妨げになる場所や前方の視界を妨げる場所に設置して使用しない。運転に支障が生じ交通事故を招く恐れがあります。  
お客様が利用される機器などが破損したりしてケガをする恐れがあります。

同乗者に危険をおよぼす場所には絶対に取り付けない。  
同乗者に危険をおよぼす場所への取付は交通事故やケガの原因になります。



## 警告



### 禁止

取り付けの際は車両の保安部分のボルトやナットを絶対に使用しない。  
ステアリングやブレーキなど、保安部分のボルトやナットを使用して  
本機やコードなどを取り付けると、事故の原因となります。

キャップなどの小物部品は乳幼児の手の届くところに置かない。  
あやまって飲み込む恐れがあります。  
万が一飲み込んだと思われる場合は、すぐに医師にご相談ください。

分解や改造はしない。内部には電圧の高い部分があり、  
火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は  
お買い上げの販売店もしくはお客様ご相談窓口にご相談ください。



## 注意



### 禁止



高温になる場所などに取り付けない。直射日光やヒーターの熱風などが  
直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になる場合があります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない。  
雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、  
発煙・発火・感電・故障の原因になる場合があります。

振動の多いところや不安定な場所に取り付けない。  
傾いた場所、強い局面などに取り付けると、走行中に外れる・落下するなど  
事故やケガの原因になる場合があります。



## 警告

 <p>実施</p>	<p>実際の交通規制に従って走行する。運転を誤り交通事故を招くおそれがあります。ナビゲーション画面に表示される情報や建物や道路などの形状は実際と異なる場合があります。</p>
	<p>走行する前に本機とスタンドがしっかりと固定してあることを確認する。事故の原因になったり、負傷の原因となります。</p>
	<p>万が一、出火、発煙、異臭、高温などの異常な状態になった場合は、ただちに車を安全な場所に止め、使用を中止して必要な措置をとる。</p>
	<p>異物や水を本機に入れないように注意する。故障、火災の原因となります。</p>
	<p>必ず規定容量のヒューズを使用する。また交換は専門業者に依頼する。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙、発火や故障の原因になります。ヒューズ交換や修理はお買い上げの販売店もしくはお客様相談窓口にご相談ください。</p>
 <p>禁止</p>	<p>ナビゲーション機能を道路案内以外には使用しない。</p>
	<p>運転中は本機の操作、注しをしない。 運転を誤り交通事故を招く恐れがあります。 パーキングブレーキをかけて必ず安全な場所に停止させてから行ってください。</p>
	<p>故障や異常のまま使用しない。画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異臭がするなどの異常な状態で使用すると発火などの原因となります。ただちに使用を中止してお買い上げ販売店もしくはお客様相談窓口にご相談ください。</p>
	<p>本機を救急施設などへの誘導用に使用しない。本機には全ての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。 必ず各施設に連絡をして、場所などの確認を行ってください。</p>
	<p>大きな音量で使用しない。車外の音が聞こえない状態での運転は交通事故の原因になります。</p>



## 警告



### 禁止

コードは傷つけたり、無理に曲げたり、ひっぱたりしない。  
ショートや断線により、発火や故障の原因となる場合があります。

雷が鳴り出したら本機やコードに触れない。感電の原因となります。

濡れた手で取り付けや操作しない。故障や感電して負傷する恐れがあります。



## 注意



### 実施

長期間使用しない場合には、取り外して直射日光の当たらない場所に保管する。

林道などの未舗装路や岩場など条件の悪い場所での走行の際、  
スタンドおよび、本機の破損や脱落を防ぐ為、  
一次的にスタンドより本機を取り外してください。

液晶ディスプレイは、必ず指で触れて操作する。



### 禁止

強い衝撃を与えない。落下させる、たたくなどして衝撃を与えると  
故障や火災の原因になる場合があります。

スタンドに、必要以上の力を入れない。破損、ケガのおそれがあります。

本機をエンジンが停止した状態で長時間使用しない。  
バッテリーが上がる恐れがあります。

液晶ディスプレイは先端が硬いもの（ボールペンやピンなど）を使って  
操作しない。また、指でたたいたり、強く押さえない。  
傷、破損、誤動作の恐れがあります。

# 使用上のご注意

ご使用になる前に必ず取扱説明書や注意事項などをよくお読みのうえ、正しく理解してからご使用下さい。

## 液晶ディスプレイについて

- ・液晶ディスプレイは、必ず指で触れて操作してください。
- ・液晶ディスプレイは先端が硬いもの（ボールペンやピンなど）を使って操作しない。また、指でたいたり、強く押さえない。傷、破損、誤動作の恐れがあります。
- ・液晶ディスプレイに強い衝撃を加えないでください。故障の原因になります。
- ・本機を使用しない場合は、直射日光が当たらないようにしてください。直射日光が長時間当たると高温になり故障の原因になります。
- ・極端に高温または低温になると、表示が遅くなったり、暗くなったりする場合があります。これは液晶ディスプレイの特性によるもので故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- ・液晶ディスプレイに小さな点が出る場合があります。これは液晶ディスプレイ特有の現象で故障では有りません。
- ・液晶ディスプレイの特性により、見る角度によっては表示が見づらい場合がありますが、故障では有りません。

## 本機のお手入れについて

- ・本体が汚れた場合は、市販のシリコンクロスなどの柔らかい布で乾拭きしてください。
- ・汚れがひどい場合は、中性洗剤を付けた布で汚れを拭き取ってから、乾いた布で洗剤を拭き取って下さい。硬い布やぬれた雑巾は使用しないでください。
- ・アルコール、有機溶剤（ベンジン、シンナーなど）、酸、アルカリ類は使用しないで下さい。硬いものでこすったり、たいたりしないでください。

## セット内容

### 要確認

開封時、下記の内容についてご確認ください。

● 付属品が全て揃っているか？ ● 破損した箇所はないか？



### (セット内容)

・ナビ本体	1個
・台座(サンバイザー付き)	1個
・DC12V用電源コード	1個
・DC5V用USB取り出しコード	1個
・台座取り付けクランプ	1式
・miniUSBコード	1個
・取り付け用六角レンチ	1個
・取扱説明書	1部
・製品保証書	1部

## ハードウェアマニュアル編

NNV-025 NANKAI NAVIGATION SYSTEM

## CONTENTS

### 1. ご使用の前に

#### 1-1. 製品仕様

#### 1-2. 使用上の注意事項

#### 1-3. 各部名称

#### 1-4. バイクへの取付方法

### 2. 機能の説明

#### 2-1. メイン画面と各種機能

#### 2-2. ナビゲーション機能

#### 2-3. Bluetooth機能

#### 2-4. マルチメディア機能

#### 2-5. 各種設定

#### 2-6. シャットダウン画面

## 1-1. 製品仕様

ディスプレイ	5 インチ TFT 液晶 IPS 方式
輝度	800lm
解像度	800(H)×480(W) pixel WVGA
タッチパネル方式	静電式マルチタッチスクリーン
OS	Android 6.0
メモリー	1GB
内臓フラッシュ	16GB ( 地図データ専用領域 )
GPS	GPS モジュール内臓
スピーカー	内蔵 ( モノラル )
防水仕様	IPX5 相当
Bluetooth 規格	Bluetooth 4.0
使用周波数帯域	2.4GHz
対応プロファイル	HFP、HSP、A2DP、AVRCP
外部インターフェイス	miniUSB2.0、microSD スロットル ( 最大 32GB 対応 ) 3.5mm イヤホンジャック
本体バッテリー	充電式リチウム電池内臓 ( 容量 1500mAh )
本体バッテリー駆動時間	約 60 分 ( 満充電より ) ※使用状況により前後します。
動画再生フォーマット	AVI、MP4
音楽再生フォーマット	MP3、WAV
写真表示フォーマット	JPG、GIF、BMP、PNG
電源	DC12V ※DC5V USB 取り出し対応

### メディア再生機能について

著作権保護されたコンテンツは再生できません。また、対応フォーマットのデータでも形式・作成方法などにより正しく再生もしくは各再生リストに保存されない場合が有ります。

## 1-2. 使用上の注意事項

### 電源について

- 初めて本機をご使用の場合は十分に充電してください。
- 充電アダプターに接続していない場合、内蔵のリチウム電池により電力を供給されます。スライド時メイン画面の右上に表示される電池アイコンは現在残された電量を表します。
- 使用状況によりバッテリー使用時間が異なります。オーディオ、ビデオ、高輝度バックライトなどは電気の消耗が激しく、バッテリー使用時間を著しく減少させる場合があります。

### 設置について

- 取り付けキットは、運転に支障をきたさない位置に取り付けてください。  
また、設置の際には、取り付けようとする場所の強度が十分にあるかをご確認ください。  
また、取り付けに付きましては資格を持った販売店にて取り付けをお願い致します。

【ご注意】本体が落下する原因となることがありますので、しっかりと固定できないところや振動の多いところなどへの設置は避けてください。

### タッチパネルについて

- パネルを強く押さないでください。  
パネルに強い圧力をかけると、液晶の劣化や液晶の故障の原因となります。
- パネルには硬いものや先の尖ったもので押さないでください。パネルが傷つくおそれがあります。
- パネルを掃除する場合、少量のガラス洗剤を付けた柔らかい布で拭いてください。  
電源をOFFにした状態でパネルを拭いてください。

【ご注意】故障の原因になりますので洗剤を直接パネルに吹き付けしないでください。

### microSD カードについて

- 本機は、動画や音楽などのデータを microSD カードに入れて使用できます。
- 本機の電源が入っているときに、microSD カードを抜き差ししないでください。本機の故障や誤動作の原因となることがあります。また、microSD カード内のデータを破損や損失する恐れがあります。

【ご注意】microSD カードの挿入方向にご注意ください。無理に挿入するとカードを破損する恐れがあります。

### 防水仕様について

- 本機は防水仕様（IPX5 相当）になっておりますが、しばらくお使いにならない場合は、本体をスタンドから取り外して直射日光や雨などに当たらない場所に保管してください。

## 1-3. 各部名称



- ① 電源ボタン
- ② 5 インチ TFT 液晶 IPS 方式ディスプレイ
- ③  $\Phi 3.5$  ステレオイヤフォンジャック
- ④ microSD スロット
- ⑤ miniUSB ポート
- ⑥ 台座接続端子
- ⑦ 本体スピーカー
- ⑧ リセットボタン

## 1-4. バイクへの取付方法

### 1. 電源ケーブルの接続

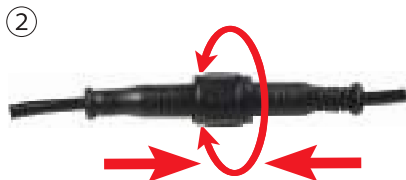
電源等の接続には資格を持った販売店などにて作業をお願い致します。

- ① 台座からの ケーブルとDC電源接続  
コードのコネクターを接続する。  
(溝を合わせて差込みます。)

① 溝を合わせます



- ② コネクターについているナットを回して  
締め付ける



### 2. 電源の取り出し

お客様に合った電源の取り出し方法にて電源を接続してください。

DC12V 電源コード (車体アクセサリ等) 又は DC5V USB 取り出し口 (推奨 DC5V 2.1A 以上)

※電源等の接続には資格を持った販売店などにて作業をお願い致します。

A) 付属の12V電源ケーブルにて使用する場合 < ACC 電源取得配線の場合 >

付属のDC12V電源コードで、赤コードをACCへ接続、黒コードをバッテリーマイナスへ接続します。

バイクナビ本体の取り付け位置まで接続した配線に無理な力がかからないように取り回ししてください。

※ACCはイグニッションONで電圧が12V、OFFで0Vとなる配線





## 1-4. バイクへの取付方法

B) DC5V USBコードにて使用する場合 < USB 電源取得配線の場合 >

付属のDC5V USB電源コードにて車両本体のハンドル周りのUSB電源取り出し口に接続して、接続した配線に無理な力がかからないように取り回してください。

※DC5V 2.1A 以上供給可能な USB 電源をご使用ください。



### 3. 本体取付台座の組立

- ① 台座裏側に電源取り出しコードをはめ込む。



### 4. 本体の取付

- ① 本体を台座の上部のフックにパチンとはめ込む。
- ② 背面のネジで締め、本体を台座にしっかりと固定する。



①



②

## 1-4. バイクへの取付方法

### 5. 車体への取付け方法

#### A) ハンドル取付用クランプを使用し取付の場合

##### クランプアダプターのサイズ選択方法

- ・ハンドル外径7/8インチ（外径22.2mm）  
90番を上下2個使用
- ・マルチバーなど外径約18.9mm  
75番を上下2個使用
- ・アメリカン系=1インチ（外径25.4mm）  
付属のラバーパッキンを適時に使用



① ハンドルサイズに合った、クランプアダプターをクランプに装着します。

クランプアダプター 90 番 /75 番使用の場合

ラバーパッキン使用の場合



※ラバーパッキンは必要に応じ、加工やカットしてください。

② ハンドルにクランプを仮装着し可変ステーとナビ取付台座を付けて仮止めする。  
取付位置が確定したらクランプネジ2本と可変ステーの蝶ネジにて本締めをする。



## 1-4. バイクへの取付方法

### B) サイドミラーステーを使用し取付の場合

取り付け可能ミラー：ネジサイズ径 10mm以下

1. サイドミラーを取り外してください。



サイドミラー取付  
ブラケット



2. サイドミラーと車体の間にステーを挟み込みサイドミラーを仮止めしてください。  
3. 取り付けたミラー用ブラケットに可変ステーとナビ取付台座を付けて仮止めし位置を確定する。



可変ステー

ナビ取付台座



4. 取付位置が確定しましたら、サイドミラーを本締めしてください。  
5. 可変ステーの可変部で微調整し、可変ステーの蝶ネジにてステー全体の本締めをする。  
※ミラーが傾く恐れがありますので、しっかりと固定してください。

## 2-1. メイン画面と各種機能

本体上部の電源ボタンを長押しすると起動画面表示後にメイン画面が表示されます。



①GPS捕捉時に現在時刻が表示されます。

②Bluetooth使用時に点灯します。

③microSDカード挿入時に点灯します。



ナビゲーションを起動します。



Bluetooth 設定画面に移動します。



音楽・写真・動画を再生します。



各種設定画面に移動します。  
ボリューム、言語、時間などの設定が  
出来ます。

## 2-2. ナビゲーション機能

### ナビゲーション画面の起動

左上のナビゲーションボタンを押すとナビがスタートします。



ナビゲーションソフトの操作方法に尽いては後ページの「ナビゲーションソフト編」をご覧ください。

### 注意事項

- 運転中は画面を注視したり、ナビゲーションの操作をしないで下さい。  
交通事故やケガの原因となります。
- ルート誘導中でも、必ず道路標識や実際の交通規制に従って運転して下さい。
- 初めて使用する時や長時間使用していない時はGPS衛星を測位しづらくなっております。  
このような時は、見晴らしの良い場所でGPS受信を行ってください。  
屋内やトンネルの中、高層ビルの間、地下駐車場および天候等の影響によりGPS受信感度が悪くなることがあります。

## 2-3. Bluetooth イヤフォンの接続方法

### Bluetooth イヤフォンの準備

- ①お手持ちの Bluetooth イヤフォンの電源を ON にします。
- ②メインメニューの「Bluetooth」→「Bluetooth ON」→「該当イヤフォン」をタッチ
- ③接続が開始され、接続完了のメッセージが出ましたら接続完了です。



「Bluetooth」をタッチして下さい。



「Bluetooth ON」をタッチします。



接続希望の機器をタッチします。

仕様

Bluetooth 規格：4.0

Bluetooth 使用周波数帯域：2.4GHz

最大通信距離：約 10m

Bluetooth 対応プロファイル：HFP,HSP,A2DP,AVRCP

## 2-4. マルチメディア機能

### 1. microSD カードを用意する

マルチメディア機能とは、音楽や映像の再生・写真を表示するための機能です。microSD カード（最大 32GB）に音楽・写真データを入れて頂きご使用ください。※microSD カードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。

対応ファイル形式	動画再生フォーマット	AVI
	音楽再生フォーマット	MP3,WAV
	写真表示フォーマット	BMP



### 2. 各種アプリを開く

ご希望のメディアに合わせてアプリをお選び下さい。

※著作権保護されたコンテンツは再生できません。対応フォーマットのデータでも形式・作成方法などにより正しく再生もしくは各再生リストに保存されない場合が有ります。

字体により文字化けする可能性があります。



## 2-5. 各種設定

メイン画面の[本体設定ボタン]をタッチするとボリュームやバックライトの明るさ、日付や時間などの項目が設定できます。



### 設定詳細

Bluetooth：Bluetooth 設定画面

音と通知：音量設定

ストレージとUSB：内部使用量

メモリ：メモリ使用状況の確認

日時と時刻：時刻の設定

※GPS 捕捉で自動設定となります。

ディスプレイ：明るさ調整

アプリ：各種アプリの確認

電池：電池使用量の確認

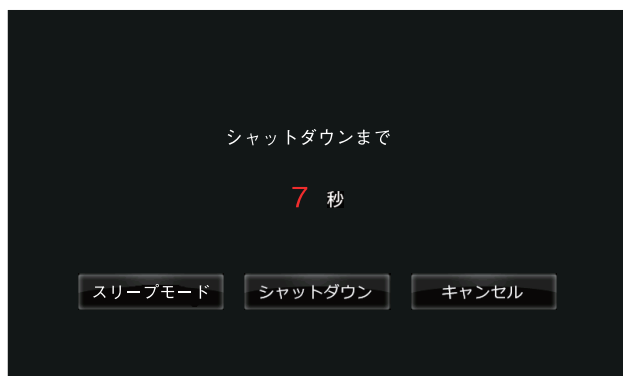
初期状態に復元：データの初期化（筐体用）

情報：システム情報



## 2-6. シャットダウン画面

電源ボタンを長押し、または電源供給が途切れた場合は下記の画面が表示します。  
電源ボタン短押しの場合はスリープモードとなります。



スリープモード：システムを休止（画面 OFF）します。

（スタート時は前回のモードよりスタートします。）

シャットダウン：電源を OFF にします。（スタート時はメイン画面となります。）

キャンセル：切電をキャンセルします。

## 3-1. 故障かなと思ったら

製品が正常に作動しない場合には、まず以下の内容をご確認下さい。

症 状	原 因	処 置
電源が入らない 電源が突然切れる	電池残量不足	外部電源で電気を供給、充電してください。
画面が表示されない	バックライトの輝度が低すぎる	バックライトを明るく調整してください。
Bluetooth に 接続できない	Bluetooth が OFF になっている	Bluetooth を ON にしてください。
音が出ない	音量が小さすぎる	音量を上げて下さい。
	イヤフォン接触不良	イヤフォンを確実に挿入してください。
ナビゲーションで 現在地が正しく 表示されない	GPS 衛星からの信号が 正しく受信出来ていない	屋外の見晴らしの良い場所で GPS 信号を受信 させて下さい。GPS 信号を正しく受ける までに少し時間がかかる場合があります。
	地図画面がズレている	[ 現在地 ] をタッチしてください。
画面がフリーズした (動かなくなった)		電源ボタンを長押しして電源を OFF にする。 またはスタイラスペンで本体背面のリセットボタン を押した後、電源ボタンをおして再起動して下さい。

# ナビアプリ

## 現在地の測位について

### 現在地を測位するまでの時間について

以下のようなときは、現在地を測位するまで時間がかかることがあります。現在地の測位に時間がかかるときは、見晴らしの良い場所で、現在地の測位ができるまでは移動しないでください。

- 初めてご使用になるとき。
- 長期間ご使用にならなかったとき。
- 前回終了時の場所から離れた場所に移動して、電源を入れたとき。
- 地下駐車場など現在地が測位できない場所で終了して、電源を入れたとき。

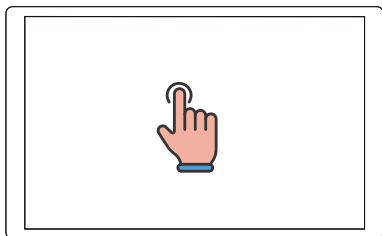
### 現在地が測位できない環境について

- 以下のような環境では、GPS 衛星からの電波が受信しにくくなり、現在地の測位ができないことがあります。
  - > トンネルの中
  - > ビル内の駐車場や地下駐車場
  - > 道路の下にある道路
  - > 高架下
  - > 高層ビルなどの間
  - > 樹木の間
  - > 曇り／雨などの悪天候
- 本製品を電波を送受信する機器（ETC 車載器、DSRC 車載器、レーダー探知機、他のナビゲーション機器など）の近くに取り付けているときやパソコン、携帯電話を本製品の近くで使っているときは、現在地の測位ができないことがあります。
- 一部の車種に使用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムなどにより、GPS 衛星からの電波が受信しにくくなり、現在地の測位ができないことがあります。

## 現在地の誤差について

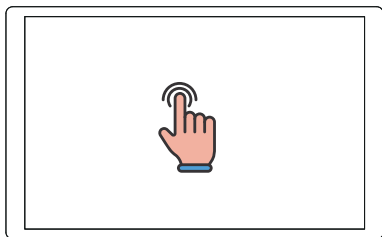
- 以下のようなときは、現在地の位置や進行方向がずれることがあります。
  - > 角度の小さいY字路を走行しているとき
  - > 直線や緩やかなカーブを長距離走行しているとき
  - > S字の連続する道路を走行しているとき
  - > 近くに似た形状の道路がある道路を走行しているとき
  - > ループ橋などを走行しているとき
  - > 基盤目状の道路を走行しているとき
  - > 勾配の急な山道や高低差のある道路を走行しているとき
  - > 地図データにない新規道路や形状が変わった道路を走行しているとき
  - > 道路と側道が隣接しているとき
  - > 道路の下の道路を走行しているとき
  - > 高架下を走行しているとき
  - > 現在地の測位ができない状態が長く続いたとき
  - > フェリーや車両運搬車などで移動したとき
  - > 初めてご使用になったとき
  - > 長期間ご使用にならなかったとき
  - > 曇り／雨などの悪天候のとき
- 本製品を電波を送受信する機器（ETC 車載器、DSRC 車載器、レーダー探知機、他のナビゲーション機器など）の近くに取り付けているときやパソコン、携帯電話を本製品の近くで使っているときは、現在地の位置や進行方向がずれることがあります。

# タッチパネルの操作について



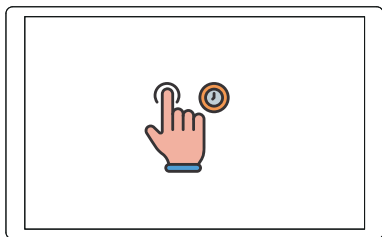
タッチ（タップ）：

画面上の任意の場所を指 1 本で軽く触れ、すぐに指を離します。



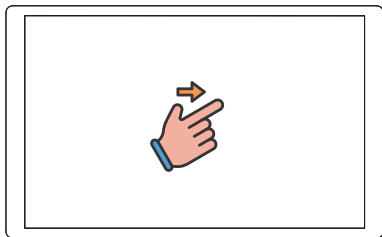
ダブルタップ：

画面上の任意の場所を素早く 2 回連続でタップします。



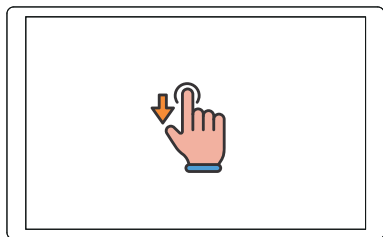
長押し：

画面上の任意の場所を指 1 本で押し続けます。



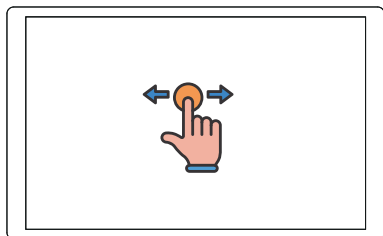
フリック：

画面に触れ、任意の方向に指を払うように動かします。



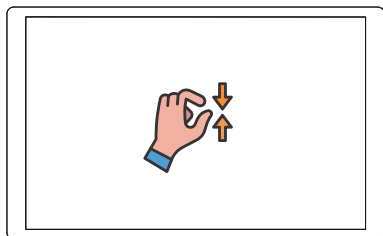
スワイプ：

画面に触れ、目的の方向に指を滑らすように動かします。



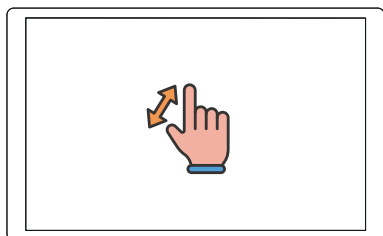
ドラッグ：

画面に触れ、指を離さずに目的の場所まで動かして指を離します。



ピンチイン（指を狭める）：

2本の指で画面を押さえ、摘むように指を近づけます。



ピンチアウト（指を広げる）：

2本の指で画面を押さえ、指を広げて遠ざけます。

# ナビアプリを起動／終了する

## ナビアプリを起動する

1 メインメニューで **ナビゲーション** をタッチします。



2 警告画面が表示されます。内容をよくお読みください。 **確認** をタッチします。



3 現在地地図が表示されます。

## ナビアプリを終了する

1 ナビメニューで **終了** をタッチします。



2 ナビアプリが終了し、メインメニューが表示されます。

# ナビメニュー

地図で **メニュー** をタッチしてナビメニューを表示します。



## 目的地検索

目的地を設定します。(→ P41)

## ルート編集

目的地、出発地、経由地、ルート計算方法を設定して、ルート探索します。(→ P55)

## 登録ルート

登録ルートからルートを設定します。(→ P79)

## 登録情報

登録地点や検索履歴などの登録情報を管理します。(→ P74)

## GPS 情報

GPS 情報を表示します。(→ P81)

## ナビ設定

地図の表示内容やルート計算方法などのナビの各種設定を行います。(→ P68)

## システム情報

ナビシステム情報を表示します。(→ P81)

また、ナビデータの初期化を行います。(→ P81)

# ナビアプリの基本操作について

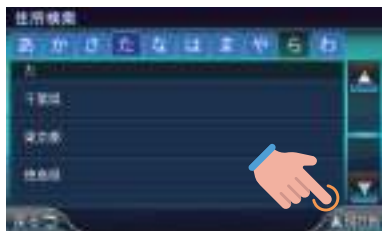
## ナビアプリの音量を調整する

- 1 地図で **音量アイコン** をタッチして、音量調整ポップアップを表示します。スライダーをドラッグ、もしくは任意の場所をタッチして音量を調整します。



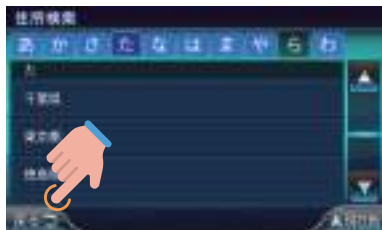
## 現在地に戻る

- 1 各画面の **現在地** をタッチすると、現在地地図に戻ります。



## 一つ前の画面に戻る

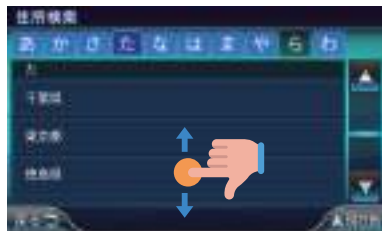
- 1 各画面の **戻る** をタッチすると、一つ前の画面に戻ります。



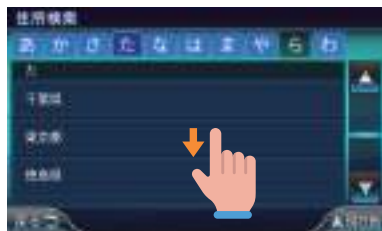


## リストをスクロールする

スクロールしたい方向にリストをドラッグします。

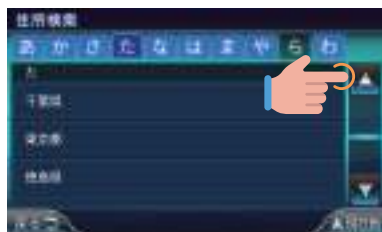


スクロールしたい方向にリストをフリックします。スクロール中にリストにタッチすると、スクロールが止まります。



**ページ送りアイコン** をタッチしてスクロールします。

**ページ送りアイコン** を長押しすると、連続スクロールします。



## 文字入力について

施設名検索や駅名検索などで、入力が必要なときは、文字入力キーボードが表示されます。文字入力キーボードは、システム標準キーボード、ナビ専用キーボードの2種類があります。キーボードの切り替えは、各種入力画面の「キーボード切替」をタッチするか、ナビシステム設定(→P73)で行います。

※システム標準キーボードのみ漢字入力が可能です。

### システム標準キーボード



システム標準キーボードには、「ひらがな入力」、「英字入力」、「数字入力」などの入力方法があります。



### ナビ専用キーボード

ナビ専用キーボードには、「ひらがな入力専用キーボード」、「数字入力専用キーボード」などがあります。画面ごとに最適なキーボードが表示されます。

#### ■ ひらがな入力専用キーボード

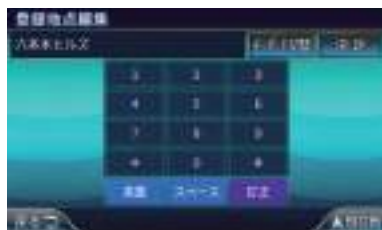
「だ」「ば」などの濁音、半濁音は、文字入力後に、  をタッチします。「ゃ」「ゅ」など小さい文字は、文字入力後に、**小文字** をタッチします。

**訂正** で1文字ずつ消去します。



#### ■ 数字入力専用キーボード

**訂正** で1文字ずつ消去します。



# 地図画面

## 現在地地図



### ① 自車位置アイコン

現在地と進行方向を表示します。GPS電波を受信しているときは赤色で、していないときは灰色で表示します。

### ② 方位／GPS 受信状態アイコン

現在の方位とGPS電波の受信状態を表示します。受信しているときは青色、していないときは灰色で表示します。タッチして地図方向を切り替えます。(→ P36)

### ③ 地図スケール

地図スケールを表示します。(→ P37)

### ④ 道路名／住所

走行している道路名と住所を交互表示します。※名称が表示されない道路もあります。

### ⑤ 時刻

現在時刻を表示します。

### ⑥ ミュートアイコン

音量をミュート(消音)します。

### ⑦ 音量アイコン

音量調整します。(→ P30)

### ⑧ 前方交差点のレーン情報

前方交差点のレーン情報を表示します。

### 広域／詳細

地図スケールを変更します。(→ P37)

### メニュー

ナビメニューを表示します。(→ P29)

### 自宅登録

現在地を自宅として登録します。(→ P74)

### 地点登録

現在地を地点登録します。(→ P75)

### 周辺検索

現在地周辺にある施設を検索します。

### 道路切替

自車位置を別の道路に切り替えます。

(→ P67)

### ボタン非表示／ボタン表示

タッチして画面上のボタン表示／非表示を切り替えます。

※一部非表示にならないボタンがあります。

## スクロール地図



- ① スクロールカーソル
- ② 家形アイコン  
家形表示を変更します。(→ P37)
- ③ 地図角度アイコン  
地図角度を変更します。(→ P37)
- ④ 地図回転アイコン  
地図を回転します。(→ P37)

### クイックルート

現在地からスクロールカーソル位置までをルート探索して、案内を開始します。  
(→ P61)

### ルート探索

現在地からスクロールカーソル位置までをルート探索します。(→ P54)

### 自宅登録

スクロールカーソル位置を自宅として登録します。(→ P74)

### 地点登録

スクロールカーソル位置を地点登録します。(→ P75)

### 周辺検索

スクロールカーソル位置周辺にある施設を検索します。

## 地図の操作について

### 地図をスクロールする

地図スクロールは、ドラッグ・フリックとタップ・ホールドの2種類があります。  
スクロールタイプは、ナビシステム設定で変更します。(→ P73)

#### ■ ドラッグ・フリック

地図をドラッグして表示したい箇所に移動します。



フリックで地図を表示したい方向に素早く移動します。



#### ■ タップ・ホールド

タッチした地点を画面の中心に移動します。



スクロールしたい方向の地図を長押しして連続で地図をスクロールします。



## 地図方向を変更する

地図で **方位／GPS 受信状態アイコン** をタッチして地図方向を変更します。



### ヘディングアップ（進行方向）

常に走行方向が画面の上を向くように進行方向に対応して地図の向きを変化させます。



### ノースアップ（北上固定）

常に北の方向が画面の上になるように地図を表示します。



### 3D ビュー

地図を鳥瞰視点で表示します。常に走行方向が画面の上を向くように進行方向に対応して地図の向きを変化させます。



## 地図のスケールを変更する

地図で **広域** / **詳細** をタッチして地図スケールを変更します。ボタンを長押しすると連続で変更します。



## 地図を回転する

地図で **回転アイコン** をタッチして地図を回転します。ボタンを長押しすると連続で回転します。



## 地図の角度を変更する

地図で **地図角度アイコン** をタッチして地図角度のあり／なしを切り替えます。

※地図角度は、地図方向が 3D ビュー時のみ有効です。



## 家形表示を変更する

地図で **家形アイコン** をタッチして家形（高さあり）表示／家形（高さなし）表示／家形表示なしを切り替えます。



## 地図表示記号について

### 地図アイコン

	都道府県庁舎
	市役所・特別区庁舎
	町村役場・政令指定都市区役所
	官公署・市町村役場支所（出張所）
	消防署（分署・支署・出張所含む）
	自衛隊
	学校
	病院
	警察署・交番・駐在所
	図書館
	海水浴場・（湖水・池）水泳場
	スーパー・ショッピング施設
	ホテル・旅館・宿泊施設
	史跡・旧跡・観光名所
	神社
	城・天守閣
	寺院
	教会
	城跡
	美術館
	博物館
	飛行場・空港
	港
	フェリーターミナル

	山頂
	工場
	交差点
	サービスエリア
	パーキングエリア
	インターチェンジ
	ジャンクション
	料金所
	ランプ（出入口）
	ランプ（出口専用）
	駐車場
	墓地
	JRA 競馬場・ウインズ
	展望タワー
	動物園
	植物園
	水族館
	ゴルフ場
	温泉
	スキー場
	遊園地
	テーマパーク
	キャンプ場
	スタジアム



	郵便局
	運動施設
	公園
	マリーナ
	大学
	短大
	高専
	高校
	中学校
	小学校
	特別支援学校
	その他目標施設
	富士山
	バス停

## 3D アイコン（例）

日本全国の名所を 3D アイコンで地図に表示します。

※以下の 3D アイコンは一例です。

	Pay Pay ドーム
	ユニバーサルスタジオ
	ヨコハマランドマークタワー
	京都国立近代美術館
	国立競技場
	国立劇場
	札幌市時計台

	清水寺
	大阪城
	通天閣
	日産スタジアム
	名古屋城
	雷門
	六本木ヒルズ

# 地点を検索する

## 地点検索メニュー



### 検索履歴

検索履歴から地点を検索します。(→ P43)

### 自宅

登録された自宅を検索地点にします。(→ P43)

### 登録地点

登録地点から地点を検索します。(→ P43)

### 周辺検索

現在地周辺の施設から地点を検索します。(→ P44)

### 名称

施設名から地点を検索します。(→ P45)

### 住所

住所から地点を検索します。(→ P46)

### ジャンル

施設のジャンルから地点を検索します。(→ P47)

### 電話番号

電話番号から地点を検索します。(→ P49)

### 駅名

駅名から地点を検索します。(→ P50)

### 地図

地図から地点を探します。(→ P51)

### 緯度経度

緯度と経度から地点を検索します。(→ P51)

### 観光ガイド

ガイドブック「るるぶ DATA」から観光スポットを検索します。(→ P52)

## 検索地点周辺地図

地点を検索すると、検索地点周辺の地図が表示されます。目的の地点が検索地点から離れているときは、地図をスクロールさせて調整します。



### クイックルート

現在地から検索地点までをルート探索して案内を開始します。(→ P61)

### ルート探索

現在地から検索地点までのルート探索を開始します。(→ P54)

### 自宅登録

検索地点を自宅として登録します。(→ P74)

### 地点登録

検索地点を地点登録します。(→ P75)

### 周辺検索

検索地点の周辺にある施設をジャンルを指定して検索します。



ルート編集時は、**クイックルート**、**ルート探索** は表示されずに、**目的地** / **出発地** / **経由地** が表示されます。それぞれのボタンをタッチして検索地点を目的地 / 出発地 / 経由地にします。



クイックルートではすぐに案内が開始されます。

## 検索履歴から検索する

検索履歴から地点を検索します。

検索履歴は最大 500 件まで保存されます。

1 **メニュー** → **目的地検索** → **検索履歴** をタッチします。

2 検索履歴リストから該当の検索履歴をタッチします。

**日時順**

検索履歴を日付の新しい順に並べ替えます。

**頻度順**

検索履歴を利用頻度が高い順に並べ替えます。

**削除**

検索履歴削除画面を表示します。(→ P80)



3 選択した検索履歴地点周辺の地図が表示されます。(→ P42)

## 自宅を検索地点にする

自宅を検索地点にします。

1 **メニュー** → **目的地検索** → **自宅** をタッチします。

2 自宅周辺の地図が表示されます。(→ P42)

## 登録地点から検索する

登録地点から地点を検索します。

1 **メニュー** → **目的地検索** → **登録地点** をタッチします。

2 登録地点リストから該当の登録地点をタッチします。

**登録順**

登録地点を登録日の新しい順に並べ替えます。

**アイコン順**

登録地点をアイコン種類に並べ替えます。

**地点編集**

登録地点編集画面を表示します。(→ P76)



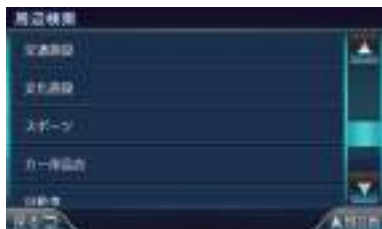
3 選択した登録地点周辺の地図が表示されます。(→ P42)

## 周辺施設から検索する

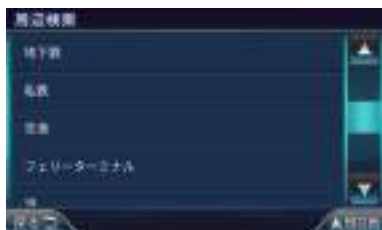
現在地周辺の施設から地点を検索します。

1 **メニュー** → **目的地検索** → **周辺検索** をタッチします。

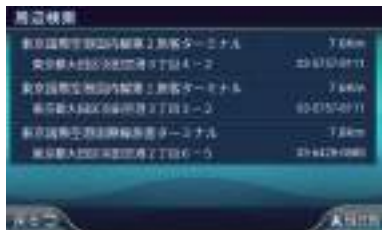
2 ジャンルリスト（大分類）から該当のジャンルをタッチします。



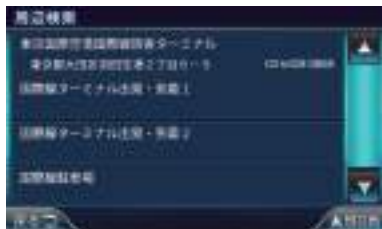
3 ジャンルリスト（小分類）から該当のジャンルをタッチします。



4 検索結果が表示されます。リストから該当の施設をタッチします。



5 選択した施設に出入口情報があるときは、出入口リストが表示されます。リストから該当の出入口をタッチします。



6 選択した施設周辺の地図が表示されます。(→ P42)

## 施設名から検索する

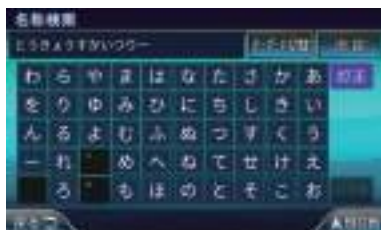
施設名から地点を検索します。

1 **メニュー** → **目的地検索** → **名称** をタッチします。

2 施設名を入力します。入力は、ナビ専用キーボードもしくはシステム標準キーボードで行います。(→ P32)

入力完了後、**決定** をタッチします。

※検索は前方一致で行います。



① ナビ専用キーボードは、ひらがなで名称を入力します。システム標準キーボードは、漢字での名称入力が可能です。

3 検索結果が表示されます。リストから該当の施設をタッチします。

**50 音順**

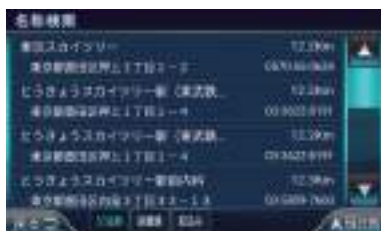
検索結果を 50 音順に並べ替えます。

**距離順**

検索結果を距離の近い順に並べ替えます。

**絞り込み**

検索結果を都道府県で絞り込みます。



4 選択した施設周辺の地図が表示されます。(→ P42)

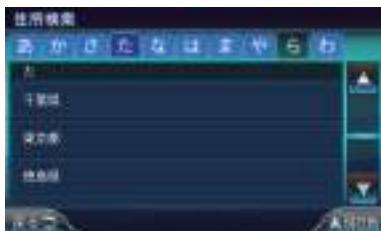
## 住所から検索する

住所から地点を検索します。

1 **メニュー** → **目的地検索** → **住所** をタッチします。

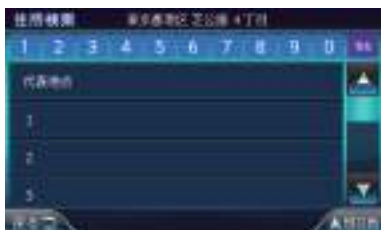
2 都道府県リストから該当の都道府県をタッチします。

地名は 50 音順に分類されています。画面上部の **あ～わ** をタッチしてリストの頭出しを行います。



3 都道府県と同様に、市区町村 → 町名 → 丁目 → 番地 → 号と順番に選択します。

番地、号では、画面上部の **数字** をタッチしてリストの頭出しを行います。



④ 番地など住所の詳細が分からないときは、各リストに表示されている **代表地点** をタッチして選択した住所の代表地点を表示します。

4 選択した住所周辺の地図が表示されます。(→ P42)

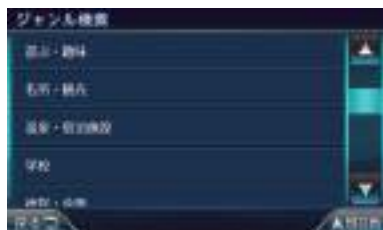


## 施設のジャンルから検索する

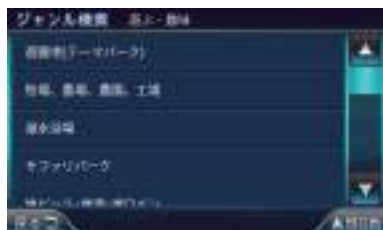
施設のジャンルから地点を検索します。

1 **メニュー** → **目的地検索** → **ジャンル** をタッチします。

2 ジャンルリスト（大分類）から該当のジャンルをタッチします。

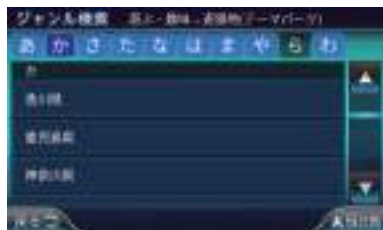


3 ジャンルリスト（小分類）から該当のジャンルをタッチします。



4 都道府県リストから該当の都道府県をタッチします。

地名は 50 音順に分類されています。画面上部の **あ** ～ **わ** をタッチしてリストの頭出しを行います。



5 都道府県と同様に、市区町村を選択します。



6 検索結果が表示されます。リストから該当の施設をタッチします。

**50 音順**

検索結果を 50 音順に並べ替えます。

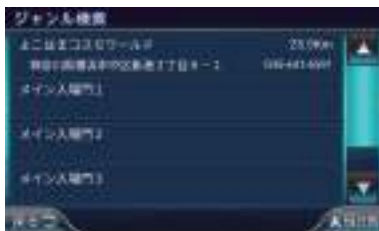
**距離順**

検索結果を距離の近い順に並べ替えます。



7 選択した施設に出入口情報があるときは、出入口リストが表示されます。

リストから該当の出入口をタッチします。



8 選択した施設周辺の地図が表示されます。(→ P42)

## 電話番号から検索する

電話番号から地点を検索します。

本製品にはホームページに掲載されている全国の施設、お店、企業などの電話番号が収録されています。

※個人宅の電話番号は収録されていません。

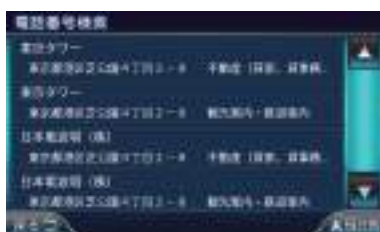
1 **メニュー** → **目的地検索** → **電話番号** をタッチします。

2 電話番号を入力します。入力は、ナビ専用キーボードもしくはシステム標準キーボードで行います。(→ P32)

入力完了後、**決定** をタッチします。



3 検索結果が表示されます。リストから該当の施設をタッチします。



4 選択した施設周辺の地図が表示されます。(→ P42)

## 駅名から検索する

駅名から地点を検索します。

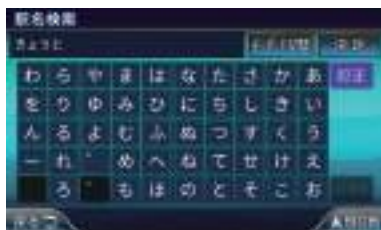
本製品には全国の JR・私鉄・地下鉄・その他鉄道の駅が収録されています。

1 **メニュー** → **目的地検索** → **駅名** をタッチします。

2 駅名を入力します。入力は、ナビ専用キーボードもしくはシステム標準キーボードで行います。(→ P32)

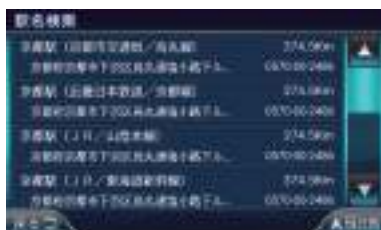
入力完了後、**決定** をタッチします。

※検索は前方一致で行います。



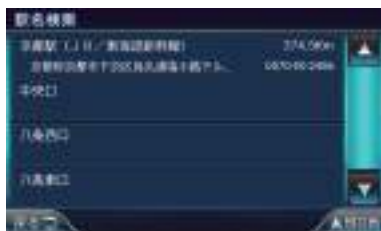
① ナビ専用キーボードは、ひらがなで名称を入力します。システム標準キーボードは、漢字での名称入力が可能です。

3 検索結果が表示されます。リストから該当の駅をタッチします。



4 選択した駅に出入口情報があるときは、出入口リストが表示されます。

リストから該当の出入口をタッチします。



5 選択した駅周辺の地図が表示されます。(→ P42)

## 地図から探す

地図から地点を探します。

- 1 **メニュー** → **目的地検索** → **地図** をタッチします。
- 2 地図をスクロールさせて地点を探します。
- 3 地点にカーソルを合わせます。(→ P42)

## 緯度と経度から検索する

緯度と経度から地点を検索します。

- 1 **メニュー** → **目的地検索** → **緯度経度** をタッチします。
- 2 緯度と経度を入力します。入力は、ナビ専用キーボードもしくはシステム標準キーボードで行います。(→ P32)  
入力完了後、**決定** をタッチします。  
**日本測地系** / **世界測地系** をタッチして、緯度経度の入力単位(度分秒/10進度)を切り替えます。
- 3 入力した緯度と経度周辺の地図が表示されます。(→ P42)



## 観光ガイドから検索する

ガイドブック「るるぶDATA」から観光スポットを検索します。  
※このページの画像はJTBパブリッシングの著作物ではありません。

1 メニュー→目的地検索→観光ガイドをタッチします。

2 ジャンルリスト(大分類)から該当のジャンルをタッチします。



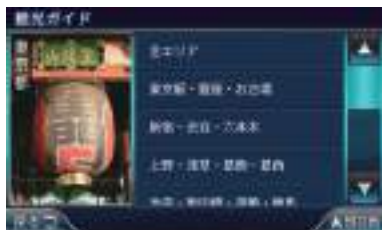
3 地域リストから該当の地域をタッチします。



4 都道府県リストから該当の都道府県をタッチします。



5 エリアリストから該当のエリアをタッチします。



6 ジャンルリスト（小分類）から該当のジャンルをタッチします。



7 検索結果が表示されます。リストから該当の施設をタッチします。

50 音順

検索結果を 50 音順に並べ替えます。

距離順

検索結果を距離の近い順に並べ替えます。

サブジャンル

検索結果をサブジャンルで絞り込みます。



8 選択した施設の詳細情報が表示されます。

写真表示 ON / OFF

写真の表示有無を変更します。

地図表示

施設周辺の地図が表示されます。（→ P42）



# ルート探索


## 目的地を探してルート探索する


目的地検索メニューや地図から目的地を探してルート探索します。

1 目的地検索メニュー（→ P41）から目的地を検索します。または、地図をスクロールさせて目的地を探します。

2 目的地周辺地図で **ルート探索**、もしくは **クイックルート** をタッチしてルート探索を開始します。



 ルート探索設定（→ P71）の設定内容でルート探索します。

 クイックルートではすぐに案内が開始されます。

3 目的地の周辺に有料道路があるときは、目的地を一般道路上と有料道路上のどちらにするかを選択するポップアップが表示されます。目的地を有料道路上に設定したいときは、**はい**を、一般道路上に設定したいときは、**いいえ**をタッチします。

4 ルート探索完了後、ルート全景が表示されます。（→ P58）



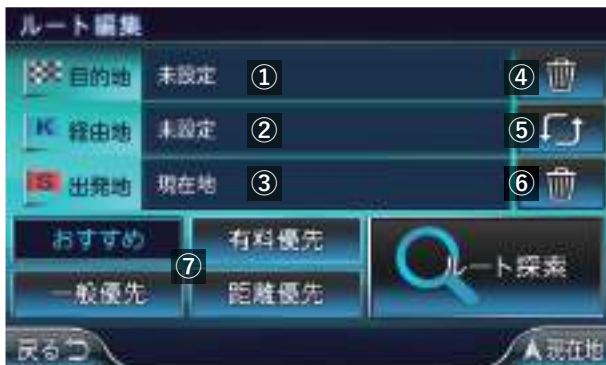


## ルート編集してルート探索する

目的地、出発地、経由地、ルート計算方法を設定して、ルート探索します。

1 **メニュー** → **ルート編集** をタッチします。

2 目的地、出発地、経由地、ルート計算方法を設定して、ルート探索を開始します。  
時間規制考慮などの条件は、ルート探索設定で変更します。(→ P71)



① 目的地  
目的地を設定します。(→ P41)

② 経由地  
経由地を設定します。(→ P56)

③ 出発地  
出発地を設定します。(→ P41)

④ **目的地削除アイコン**  
目的地を削除します。

⑤ **入替アイコン**  
出発地と目的地を入れ替えます。

⑥ **出発地削除アイコン**  
出発地を削除します。

⑦ **おすすめ** / **有料優先** / **一般優先** / **距離優先**  
ルート計算方法 (→ P60) を選択します。

**ルート探索**

ルート探索を開始します。ルート探索完了後、ルート全景が表示されます。(→ P58)

## 経由地を設定する

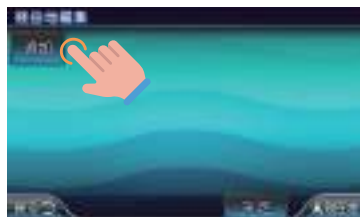
ルート編集画面で、立ち寄りたい場所を経由地に設定します。通りたい道や交差点を、経由地に設定することによって、希望するルートに近いルートを探索できます。

- 経由地は最大5ヶ所まで設定できます。
- 経由地を設定すると、経由地から一番近い道路を走行するようにルート探索します。そのため、ルート探索結果が経由地付近で最適にならないことがあります。
- 経由地はできる限り立ち寄りたい場所に近い道路上に設定してください。
- 以下のような場所を経由地として設定すると、ルート探索できないことがあります。
  - > 一方通行道路上に経由地を設定する。
  - > 道路から離れた地点を経由地に設定する。
  - > 経由地と目的地、出発地、経由地の間を近くに設定する。
  - > 海、離島などに経由地を設定する。
- 複数の経由地を設定すると、目的地までの走行距離が長くなることがあります。
- 複数の経由地を設定すると、ルート探索に時間がかかることがあります。

1 ルート編集画面で「**経由地**」をタッチします。



2 経由地編集画面が表示されます。  
「**追加**」をタッチします。



3 経由地検索メニュー (→ P41) から経由地を検索します。

4 経由地周辺地図で **経由地** をタッチします。



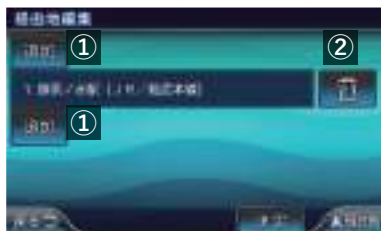
5 経由地が追加されました。  
次の経由地を追加します。ルート探索時には、  
上から順番に探索されます。  
経由地の設定を完了するには **決定** をタッチします。

① **追加**

経由地の上の **追加** をタッチするとその経由地の前に、下の **追加** をタッチするとその経由地の後に、新しい経由地を追加します。

② **経由地削除アイコン**

経由地を削除します。



6 経由地が設定されました。  
経由地には現在設定されている最初の経由地を表示します。



## ルート全景

ルート探索完了後、ルート全景が表示されます。



### ① 走行距離と所要時間

各ルート計算方法でのルートの走行距離と所要時間を表示します。所要時間は、道路別に設定された走行速度から計算した参考値です。そのため、実際とは大きく異なることがあります。

道路別の走行速度は、ルート探索設定で変更します。(→ P71)

**おすすめ** / **有料優先** / **一般優先** / **距離優先**

タッチしたルート計算方法(→ P60)でルート探索して、探索結果を表示します。

**デモ走行**

ルート上の案内地点一覧とその案内内容を確認します。(→ P59)

**ルート情報**

走行ルートと案内内容をデモ走行で確認します。(→ P59)

**ルート保存**

現在のルートを保存します。保存したルートは呼び出して利用します。(→ P79)

**ルート案内**

ルート案内を開始します。(→ P61)

## ルート情報を表示する

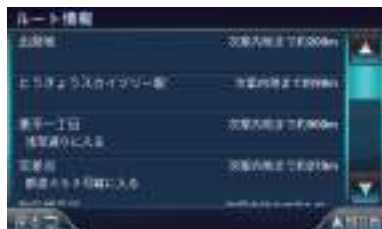
ルート上の案内地点一覧とその案内内容を確認します。

1 ルート探索完了後、ルート全景が表示されます。(→ P58)

1 ルート全景で **ルート情報** をタッチします。

2 案内地点リストが表示されます。

2 地図で確認したい案内地点をタッチします。



3 案内地点周辺の地図が表示されます。

3 **前へ**、**次へ** をタッチして案内地点を移動します。



## デモ走行する

走行ルートと案内内容をデモ走行で確認します。

1 ルート探索完了後、ルート全景が表示されます。(→ P58)

1 ルート全景で **デモ走行** をタッチします。

2 デモ走行が開始されます。

2 **加速**、**減速** をタッチしてデモ走行の速度を調節します。



## ルート計算方法について

ルート計算方法は、以下の4つがご利用になれます。

(1) おすすめ

道路幅の広い幹線道路を優先して探索します。そのため目的地までの距離が他の探索条件よりも長くなることがあります。

(2) 有料優先

有料道路をなるべく使ったルートを探します。目的地までの距離が短いときや目的地方向に有料道路のICがないときなど、条件によっては有料道路を使用しないことがあります。

(3) 一般優先

有料道路をなるべく使わないルートを探します。

※目的地までの直線距離がおおよそ500km以内のときにご利用が可能です。

(4) 距離優先

なるべく距離が短いルートを探します。

※道路条件などによっては、必ず最短距離になるとは限りません。

※目的地までの直線距離がおおよそ300km以内のときにご利用が可能です。

## ルート探索時の注意点について

- 出発地と目的地が近すぎるとルート探索できないことがあります。
- 出発地、目的地の近くに、ルート探索可能な道路がないときは、ルート探索できないことがあります。出発地、目的地をなるべく幅の広い道路に移動してください。
- ルート計算方法の「一般優先」は、目的地までの直線距離がおおよそ500km以内のときにご利用が可能です。500kmを超えるときは、「おすすめ」でルート探索します。
- ルート計算方法の「距離優先」は、目的地までの直線距離がおおよそ300km以内のときにご利用が可能です。300kmを超えるときは、「おすすめ」でルート探索します。
- フェリーを利用するときは、ルート探索設定でフェリー利用を「する」に設定してください。(→P71)
- 設定した条件によっては、ルート探索できないことがあります。そのときは、条件を変更して、再度ルート探索を行ってください。

# ルート案内

目的地周辺地図で **クイックルート** をタッチするか、ルート全景で **ルート案内** をタッチしてルート案内を開始します。

## 一般道路案内画面



- ① ルート線  
走行すべき道路を強調表示します。
- ② 案内地点情報  
次の案内地点の情報（案内地点までの距離、進路変更の方向、交差点名、レーン情報）を表示します。
- ③ 前方交差点のレーン情報  
前方交差点のレーン情報を表示します。  
走行レーンは、青色で表示します。
- ④ 目的地までの距離  
目的地までのルートの走行距離を表示します。
- ⑤ 到着予想時刻  
目的地に着く予想時刻を表示します。到着予想時刻は、道路別に設定された走行速度から計算した参考値です。そのため、実際とは大きく異なることがあります。道路別の走行速度は、ルート探索設定で変更します。（→ P71）
- ⑥ 道路名／住所  
走行している道路名と住所を交互表示します。  
※名称が表示されない道路もあります。
  - 案内中止**  
ルート案内を中止します。
  - リルート**  
リルートします。（→ P67）
  - 別ルート**  
現在地からルート探索します。ルート探索完了後、ルート全景が表示されます。（→ P58）
  - 周辺検索**  
現在地または目的地周辺にある施設を検索します。
  - 道路切替**  
自車位置を別の道路に切り替えます。（→ P67）
  - アローモード ON / OFF**  
アローガイドの表示有無を変更します。（→ P64）

## 交差点拡大図

一般道路を走行中は、案内地点付近になると2画面表示になります。左画面には通常地図、右画面には案内地点の拡大図が表示されます。



- ① 通常地図  
通常地図を表示します。2画面表示時の地図の縮尺は、ルート案内設定で変更します。  
(→ P72)
  - ② 案内地点の拡大図  
案内地点を拡大して表示します。
  - ③ 残距離  
案内地点までの残距離を表示します。
  - ④ 交差点名表示  
案内地点の交差点名を表示します。
  - ⑤ 車線情報  
案内地点のレーン情報を表示します。進入レーンは、青色で表示します。
- ⑥ 交差点拡大図をタッチして非表示にします。非表示にすると **交差点アイコン** が表示されます。タッチして再表示します。
- ※交差点拡大図を非表示にするとハイウェイガイド、イラストガイドも非表示になります。



## ハイウェイガイド

高速道路を走行中は、2画面表示になります。左画面には通常地図、右画面にはハイウェイガイドが表示されます。



### ① 通常地図

通常地図を表示します。2画面表示時の地図の縮尺は、ルート案内設定で変更します。  
(→ P72)

### ② 高速道路施設情報

3つ先までのIC、JCT、SA/PAなどの高速道路の施設情報を表示します。  
それぞれの施設までの距離、到着予想時刻、進路変更方向を表示します。  
SA/PAでは駐車場の情報やレストランなどの情報を表示します。施設情報をタッチすると、施設詳細が表示されます。到着予想時刻は、道路別に設定された走行速度から計算した参考値です。そのため、実際とは大きく異なることがあります。  
道路別の走行速度は、ルート探索設定で変更します。(→ P71)

### ③ 道路名/住所

走行中の高速道路名と住所を交互に表示します。  
※名称が表示されない道路もあります。

### ④ 最後の施設情報

最後の施設情報を表示します。

### ⑤ 一区间先の施設情報

一区间先の施設情報を表示します。

### ⑥ 一区间前の施設情報

一区间前の施設情報を表示します。

### ⑦ 現在地からの施設情報

現在地からの施設情報を表示します。



ハイウェイガイドをタッチして非表示にします。非表示にする

と **ハイウェイガイドアイコン** が表示されます。タッチして再表示します。

※ハイウェイガイドを非表示にすると交差点拡大図、イラストガイドも非表示になります。

## アローモード (2 画面分割表示)

案内中は、**アローモード** をタッチして、アローガイドを表示できます。アローモードには、左画面に通常地図、右画面にアローガイドを表示する 2 画面分割表示と、アローガイドを全画面で表示する全画面表示があります。



- ① 通常地図  
通常地図を表示します。2 画面表示時の地図の縮尺は、ルート案内設定で変更します。  
(→ P72)
- ② 案内地点情報  
次の案内地点の情報 (案内地点までの距離、交差点名、レーン情報) を表示します。
- ③ 前方交差点のレーン情報  
前方交差点のレーン情報を表示します。走行レーンは、青色で表示します。
- ④ アローガイド  
次の案内地点の進路変更の方向を表示します。
- ⑤ **アローガイド表示切り替えアイコン**  
アローガイドを全画面表示に切り替えます。

**アローモード ON / OFF**

アローガイドの表示有無を変更します。

## アローモード（全画面表示）



- ① 案内地点情報  
次の案内地点の情報（案内地点までの距離、交差点名、レーン情報）を表示します。
- ② 前方交差点のレーン情報  
前方交差点のレーン情報を表示します。走行レーンは、青色で表示します。
- ③ アローガイド  
次の案内地点の進路変更の方向を表示します。
- ④ **アローガイド表示切り替えアイコン**  
アローガイドを 2 画面分割表示に切り替えます。  
**アローモード ON / OFF**  
アローガイドの表示有無を変更します。

## イラストガイド

一部の交差点や高速道路の分岐などでは、イラストガイドで案内します。

高速出口後分岐イラストガイド



高速出口後方面看板イラストガイド



高速分岐イラストガイド



イラストガイドをタッチして非表示にします。非表示にするとイラストガイドアイコンが表示されます。タッチして再表示します。

※イラストガイドを非表示にすると交差点拡大図、ハイウェイガイドも非表示になります。

## リルートについて

- リルートは、案内中にルートから外れたときに、現在地から目的地までルート探索し直す機能です。
- リルートを自動で行うか、手動で行うかは、ルート案内設定で変更します。(→ P72)
- 自動に設定したときは、ルートから外れたときは、自動的にリルートします。
- 手動に設定したときは、ルートから外れても自動的にリルートは行いません。リルートするときは、**リルート** をタッチします。
- 手動に設定したときは、ルートを外れると案内をしなくなりますが、ルートに戻ると案内を再開します。

## 道路切り替えについて

- 道路切り替えは、隣接して平行した道路を走行中に、自転車位置が走行していない道路上になってしまったときに、自転車位置を別の道路に切り替える機能です。
- **道路切替** をタッチして道路を切り替えます。  
※切り替え可能な道路がないとタッチできません。

## トンネルアシストについて

- トンネルアシストは、トンネル内で GPS 電波が受信ができないときに、以前の GPS 情報から走行速度を予測して、トンネルの出口まで仮想走行を行い、ルート案内を続ける機能です。
- GPS 電波を受信したときは、通常のルート案内に戻ります。
- 実際の走行とは誤差が生じることがあります。
- ルート案内中のみ動作します。フリー走行中は、動作しません。

# ナビ設定

## ナビ設定メニュー

メニュー → ナビ設定 をタッチして地図の表示内容やルート計算方法など、ナビの各種設定を行います。



### 地図表示

地図色や文字サイズなど地図の表示内容を設定します。(→ P69)

### ランドマーク

地図に表示するコンビニやファーストフードなどの施設アイコンを設定します。(→ P70)

### ルート探索

ルート計算方法やリルートなどルート探索について設定します。(→ P71)

### ルート案内

案内音声や合流案内などルート案内について設定します。(→ P72)

### 安全運転情報

事故多発地点案内や踏切案内など安全運転ガイドについて設定します。(→ P72)

### 開通道路情報

出荷時に未対応の道路を有効にします。(→ P73)

### アプリケーション

文字入力キーボードや地図スクロール方法などナビシステム全般に関わる内容について設定します。(→ P73)

### 設定初期化

すべてのナビ設定を既定値にします。

## 地図表示設定

メニュー → ナビ設定 → 地図表示 をタッチして、地図色や文字サイズなど地図の表示内容を設定します。

設定項目	内容
地図色	地図の背景色を設定します。
	昼モード 明るくて、見やすい色で表示します。
	夜モード 暗闇で眩しすぎず、見やすい色で表示します。
	オート 現在時刻から自動的に地図色を切り替えます。 4月～9月は 18:00～翌 6:00、10月～3月は 17:00～翌 7:00 が夜モードになります。
地図の文字サイズ	地図の文字サイズを設定します。
地図方向	地図方向を設定します。
	ヘディングアップ（進行方向） 常に走行方向が画面の上を向くように進行方向に対応して地図の向きを変化させます。
	ノースアップ（北上固定） 常に北の方向が画面の上になるように地図を表示します。
	3D ビュー 地図を鳥瞰視点で表示します。地図方向は常に走行方向が画面の上を向くように進行方向に対応して地図の向きを変化させます。
フロントワイド	地図の自転車位置アイコンの表示位置を設定します。
	する 前方を広く表示します。
	しない 画面の中央に表示します。
家形表示	地図上の家形の表示方法を設定します。
	表示する（高さあり） 家形を表示して、高さを付けます。 ※ 3D ビューのみ表示します。 ※ 50m 以下のスケールで表示します。
	表示する（高さなし） 家形を表示して、高さを付けません。 ※ 100m 以下のスケールで表示します。
	表示しない 家形を表示しません。
3D アイコン表示	日本全国の名所の実際の形に近い 3D アイコンの表示有無を設定します。 ※ 100m 以下のスケールで表示します。
走行軌跡表示	走行軌跡の表示有無を設定します。
目的地方向線	目的地を指す方向線の表示有無を設定します。
観光ガイドアイコン表示	地図上の観光ガイドアイコンの表示有無を設定します。 ※ 100m 以下のスケールで表示します。

## ランドマーク設定

地図に表示するコンビニやファーストフードなどの施設アイコンを設定します。

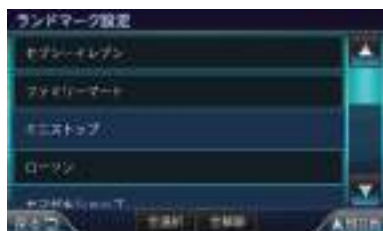
1 **メニュー** → **ナビ設定** → **ランドマーク** をタッチします。

2 ジャンルリスト（大分類）から該当のジャンルをタッチします。再度タッチすると、選択が解除されます。

**全選択**、**全解除** をタッチしてすべてのジャンルを選択／解除します。

3 一部のジャンルでは、ジャンルリスト（小分類）が表示されます。

ジャンル（大分類）と同様に、ジャンル（小分類）を選択します。





## ルート探索設定

メニュー → ナビ設定 → ルート探索 をタッチして、ルート計算方法やリルートなどルート探索について設定します。

設定項目	内容
リルート	ルート案内中にルートを外れたときのリルート方法を設定します。
	オート      ルートから外れたときは、自動的にリルートします。
	手動      ルートから外れても自動的にリルートは行いません。リルートするときは、 <b>リルート</b> をタッチします。
ルート計算	ルート探索時のルート計算方法（→ P60）を設定します。
フェリー利用	ルート探索時にフェリー利用するかを設定します。
スマート IC と ETC 専用 IC 利用	ルート探索時にスマート IC、および ETC 専用 IC を利用するかを設定します。
時間規制考慮	<p>ルート探索時に時間規制を考慮するかを設定します。</p> <p>※時間規制はルート探索開始時刻を基準に考慮します。</p> <p>※祝祭日指定の時間規制は考慮しません。</p> <p>※目的地によっては、時間規制を考慮した結果、ルート探索できないことがあります。</p>
到着予想時刻計算速度（高速道）	到着予想時刻の計算に利用する高速道の走行速度を設定します。
到着予想時刻計算速度（一般道）	到着予想時刻の計算に利用する一般道の走行速度を設定します。

## ルート案内設定

メニュー → ナビ設定 → ルート案内 をタッチして、案内音声や合流案内などルート案内について設定します。

設定項目	内容	
トンネルアシスト	トンネルアシスト（→ P67）を行うかどうかを設定します。	
ルート案内音	ルート案内方法を設定します。	
	音声	案内地点を音声でお知らせします。
	警告音	案内地点を警告音でお知らせします。
	しない	音声・警告音による案内をせず、ガイド表示のみで案内します。
2 画面時縮尺	2 画面表示のときに、左画面に表示される地図スケール（縮尺）を設定します。	
	50m スケール	2 画面表示時に、左画面の地図スケールを設定したスケールで表示します。
	100m スケール	
	200m スケール	
	固定しない	2 画面表示時に、左画面の地図スケールを全画面表示時の地図スケールのまま表示します。
右左折専用レーン案内	右左折専用レーンをガイド表示と音声で案内するかを設定します。	
合流案内	合流道路をガイド表示と音声で案内するかを設定します。	

## 安全運転ガイド設定

メニュー → ナビ設定 → 安全運転情報 をタッチして、事故多発地点案内や踏切案内など安全運転ガイドについて設定します。

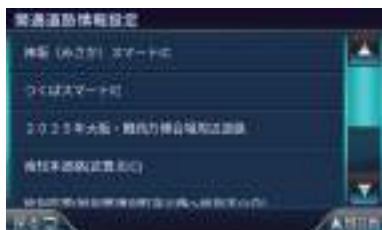
設定項目	内容
事故多発地点案内	交通事故が多発している交差点や道路をガイド表示と音声で案内するかを設定します。
踏切案内	踏切をガイド表示と音声で案内するかを設定します。
一時停止案内	一時停止をガイド表示と音声で案内するかを設定します。
休憩案内	休憩を2時間ごとにガイド表示と音声で促すかを設定します。
ライト点灯案内	ライト点灯をガイド表示と音声で促すかを設定します。 ※4月～9月は18時、10月～3月は17時に案内します。
急発進注意	急発進を検知したときに、ガイド表示と音声でお知らせするかを設定します。 ※約5秒の間に車速変化が約40km/h以上のときに、急発進と判断します。
トンネル案内	トンネルをガイド表示と音声で案内するかを設定します。

## 開通道路情報設定

- 本製品は、一部の開通前道路が製品出荷時には未対応の状態です。実際の道路の開通後、該当道路を有効にさせていただくことにより、ルート探索、案内が可能になります。
- 開通前に取得できた情報のみ反映しておりますので、道路形状、規制、接続する一般道の道路状況など、現地の状況と異なることがあり、実際とは異なったルート案内をすることがあります。
- 道路形状（地図表示）および道路ネットワークデータ（ルート探索・案内用データ）のみ反映されており、誘導系画像、検索データ、その他注記等が反映されていないことがあります。
- 道路形状（地図表示）は 200m 以下のスケールのみ（一部の道路では 200m スケールのみ）に反映されており、300m 以上のスケールでは表示されません。

1 **メニュー** → **ナビ設定** → **開通道路情報** をタッチします。

2 有効にしたい道路をタッチします。該当道路が有効になります。再度タッチすると、該当道路が無効になります。



## アプリケーション設定

**メニュー** → **ナビ設定** → **アプリケーション** をタッチして、文字入力キーボードや地図スクロール方法などナビシステム全般に関わる内容について設定します。

設定項目	内容
ボタンタッチ音	ボタンタッチ音の有無を設定します。
測地系設定	地図で表示する座標、緯度経度検索、GPS 情報画面で利用する緯度と経度の測地系を設定します。
警告画面表示	起動時に警告画面を表示するかを設定します。
文字入力キーボード	各種入力画面で利用する入力キーボードを設定します。
スクロールタイプ	地図のスクロール方法を設定します。
	<div>ドラッグ・フリック</div> <div>地図をドラッグして表示したい箇所に移動します。また、フリックで地図を表示したい方向に素早く移動します。</div>
	<div>タップ・ホールド</div> <div>地図をタッチしてタッチした地点を画面の中心に移動します。また、スクロールしたい方向の地図を長押しして連続で地図をスクロールします。</div>
警告画面表示	起動時に警告画面を表示するかを設定します。

---

# 登録情報

---

## 自宅

自宅を登録します。登録した自宅は、地図にアイコンで表示されます。

### 地図から登録する

---

1 自宅まで地図を移動します。

2 **自宅登録** をタッチします。



3 登録完了メッセージが表示されます。

4 地図に自宅がアイコンで表示されます。



### 地点を検索して登録する

---

1 地点を検索します。(→ P41)

2 **自宅登録** をタッチします。

3 登録完了メッセージが表示されます。

4 地図に自宅がアイコンで表示されます。

## 登録地点

よく利用する地点を登録します。登録した地点は、地図にアイコンで表示されます。  
※地点は最大 500 件まで登録できます。

### 地図から登録する

---

1 登録したい地点まで地図を移動します。

2 **地点登録** をタッチします。



3 登録完了メッセージが表示されます。

4 地図に登録地点がアイコンで表示されます。



### 地点を検索して登録する

---

1 地点を検索します。(→ P41)

2 **地点登録** をタッチします。

3 登録完了メッセージが表示されます。

4 地図に登録地点がアイコンで表示されます。

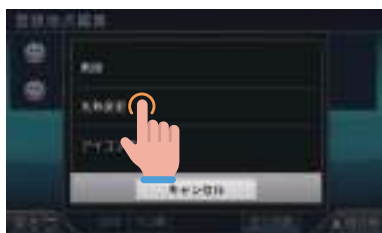
## 登録地点名を変更する

1 メニュー → 登録情報 → 登録地点編集 をタッチします。

2 登録地点リストが表示されます。  
リストから変更したい登録地点をタッチします。




3 編集内容選択ポップアップが表示されます。  
「名称変更」をタッチします。



4 登録地点名を入力します。  
入力は、ナビ専用キーボードもしくはシステム標準キーボードで行います。(→ P32)  
入力完了後、「決定」をタッチします。



 システム標準キーボードでは、漢字での登録地点名の入力が可能です。

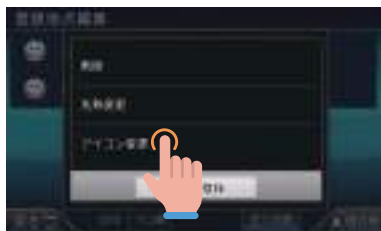
## 登録地点アイコンを変更する

1 メニュー → 登録情報 → 登録地点編集 をタッチします。

2 登録地点リストが表示されます。  
リストから変更したい登録地点をタッチします。



3 編集内容選択ポップアップが表示されます。  
アイコン変更 をタッチします。



4 地図上に表示したいアイコンをタッチします。



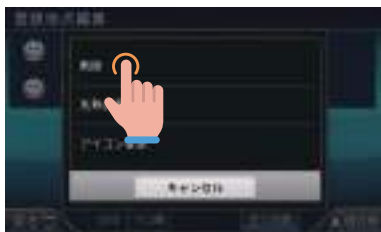
## 登録地点を削除する

1 メニュー → 登録情報 → 登録地点編集 をタッチします。

2 登録地点リストが表示されます。  
リストから削除したい登録地点をタッチします。  
全ての登録地点を削除したいときは、**全て削除** をタッチします。



3 編集内容選択ポップアップが表示されます。**削除** をタッチします。



4 削除確認ポップアップが表示されます。**はい** をタッチします。



## 登録ルート

### ルートを登録する

よく利用するルートを登録します。

※ルートは最大 10 件まで登録できます。

- 1 ルート全景で **ルート保存** をタッチします。

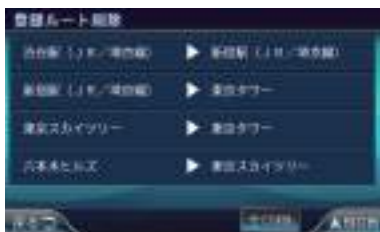


### 登録ルートからルートを設定する

- 1 **メニュー** → **登録ルート** をタッチします。
- 2 登録ルートリストが表示されます。リストから該当ルートをタッチします。
- 3 登録ルートの内容がルート編集画面にセットされます。

### 登録ルートを削除する

- 1 **メニュー** → **登録情報** → **登録ルート削除** をタッチします。
- 2 登録ルートリストが表示されます。  
削除したい登録ルートをタッチします。  
全ての登録ルートを削除したいときは、**全て削除** をタッチします。



- 3 削除確認ポップアップが表示されます。 **はい** をタッチします。

## 検索履歴を削除する

1 メニュー → 登録情報 → 検索履歴削除 をタッチします。

2 検索履歴リストが表示されます。  
削除したい検索履歴をタッチします。  
全ての検索履歴を削除したいときは、**全て削除** をタッチします。



3 削除確認ポップアップが表示されます。**はい** をタッチします。

## 走行軌跡を削除する

1 メニュー → 登録情報 → 走行軌跡削除 をタッチします。

2 削除確認ポップアップが表示されます。**はい** をタッチします。

## その他の機能

### GPS 情報

- 1 **メニュー** → **GPS 情報** をタッチします。
- 2 GPS 情報が表示されます。



### ナビシステム情報

- 1 **メニュー** → **システム情報** をタッチします。
- 2 ナビシステム情報が表示されます。

### ナビデータを初期化する

すべてのナビ登録情報を削除し、ナビ設定を既定値にします。

- 1 **メニュー** → **システム情報** をタッチします。
- 2 ナビシステム情報が表示されます。  
**工場出荷時初期化** をタッチします。  
※表示内容は、実際の製品と異なることがあります。



- 3 確認ポップアップが表示されます。**はい** をタッチします。

## 収録データについて

- このナビシステムに使用している地図データは、(株)ゼンリンが作成しています。地図データの著作権は、(株)ゼンリンが所有しています。
- このナビシステムに使用している「るるぶ DATA」は(株)JTB パブリッシングが保有するデジタル観光データです。「るるぶ DATA」の著作権は、(株)JTB パブリッシングが所有しています。
- このナビシステムに使用している地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の地形図を使用しています。(測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 5JHs 167 - B32 号)
- このナビシステムに使用している地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料 H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。(承認番号 国地企調発第 78 号 平成 16 年 4 月 23 日)
- このナビシステムに使用している交差点案内図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 50m メッシュ(標高)を使用しています。(承認番号 R1JHs 1112-001)
- このナビシステムに使用している地図の作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しています。(測量法第 44 条に基づく成果使用承認 12-0110)
- このナビシステムに使用している道路データは、高速、有料道路についてはおおむね 2024 年 10 月、国道、都道府県道についてはおおむね 2024 年 8 月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
- このナビシステムに使用している交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、MAPMASTER が作成したものを使用しています。
- このナビシステムに使用している交通規制データは、2024 年 9 月現在のものです。本データが現場の交通規制と違うときは、必ず実際の交通規制に従ってください。
- このナビシステムに使用している交通規制データは、普通自動車に適用されるもののみです。また、時間・曜日指定の一方通行や通行禁止など対応していない規制がありますので、必ず実際の交通規制に従ってください。
- ルート探索は、2 万 5 千分の 1 地形図(国土地理院発行)上の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難な場合がありますのでご注意ください。実際の道路状況や交通規制を優先して走行してください。
- 「ゼンリン」および「ZENRIN」は、(株)ゼンリンの登録商標です。
- 本システムを無断で複写・複製・加工・改変することはできません。

- このナビシステムに使用している地図データは、2024 年 10 月締めデータです。各データはおおむね以下の年月までに収集された情報に基づいて作成されています。

データ名称	締め日
道路データ（高速・有料道路）	2024 年 10 月
道路データ（国道・都道府県道）	2024 年 8 月
交通規制データ	2024 年 9 月
レーン情報	2024 年 9 月
市街地図	2024 年 10 月
詳細市街地図	2024 年 5 月
住所検索データ	2024 年 9 月
電話番号検索データ	2024 年 4 月
50 音施設称検索データ	2024 年 8 月
施設ジャンル検索データ	2024 年 8 月
周辺施設検索データ	2024 年 8 月
駅名検索データ	2024 年 8 月
高速分岐イラスト	2024 年 10 月
高速出口後方面看板イラスト	2024 年 8 月
高速出口後分岐イラスト	2024 年 10 月
るるぶ DATA	2024 年 12 月

- 2024 年 10 月締めデータに加えて、2025 年 3 月までの開通前道路情報を収録しています。2024 年 10 月以後の開通道路は以下をご確認の上、ご利用ください。
  - > 有料道路以上、かつ、影響度が大きいと判断し、かつ、図面が入手できた道路のみをご提供しております。
  - > 開通前に取得できた情報のみ反映しておりますので、道路形状、規制、接続する一般道の道路状況など、現地の状況と異なる可能性があり、実際とは異なったルート案内をする場合があります。
  - > 道路形状（地図表示）および道路ネットワークデータ（ルート探索・案内用データ）のみ反映されており、誘導系画像、検索データ、その他注記等が反映されていない場合があります。
  - > 道路形状（地図表示）は 200m 以下のスケールのみ（一部の道路では 200m スケールのみ）に反映されており、300m 以上のスケールでは表示されません。

(C) 一般財団法人日本デジタル道路地図協会  
(C)ZENRIN CO., LTD

